ウェブ版はこちら。データとレーティングはウェブ版の最新版を正とする
alphascope.cc/ja/reports/us-weekly-2026-w42

米国株週報 · 2026年第42週（10/12〜10/16）

ナスダック100は5.5%下落、S&P500は2.0%下落、等ウエートS&P500は0.5%上昇 AI関連の債務への懸念でテック株が売られ、生活必需品・エネルギー・ヘルスケアは上昇

今週のナスダック100は5.49%下落し、ナスダック総合指数は6月下旬以来の大幅な週間下落となった。S&P500も1.95%下落した一方、等ウエートS&P500は0.49%、ダウ工業株30種平均は0.67%上昇した。計算資源事業者コアウィーブの債務問題がAIインフラの資金調達への懸念を呼び、半導体ETFは10.53%下落した。9月のCPIは前年比3.7%に加速し、WTI原油は10.41%上昇し1バレル101.41ドルとなったが、米国債利回りは逃避需要で低下し、10年債は15bp低下の5.09%となった。

S&P500	ナスダック100	ラッセル2000	米10年債	VIX 指数
-1.9%	-5.5%	-3.0%	5.09%	19.99
終値 7,659.44	終値 29,187.55	終値 2,721.37	-15bp	週間 +5.15

WTI 原油
+10.4%
終値 101.41

01

今週の要点

コアウィーブの債務問題がAI投資の資金調達懸念を招き、半導体株は2025年4月以来の大幅安

今週のAI関連株の調整は資金調達面から始まった。コアウィーブの株価は週間で約4分の1下落し、社債利回りは15%近辺に上昇、5年物CDSスプレッドも大きく拡大した。借入で計算資源を拡大する企業が収益で債務を返済できるかが問われた。ゴールドマン・サックスは、2026年1〜7月のAI関連の債務発行が5000億ドル近くに達したと推計している。

フィラデルフィア半導体株指数は週間で11.4%下落し2025年4月以来の大幅安となり、半導体ETF（SMH）は10.53%下落した。メモリー株が下落を主導し、マイクロンは約14.6%下落した。10月15日に発表されたTSMCの7〜9月期1株利益は予想を上回ったが、業種全体の流れは変わらなかった。ナスダック総合指数は金曜日に2.15%、週間で4.48%下落した。

出典：CNN、Investing.com、Startup Fortune

9月CPIは予想を上回ったが、米国債利回りは逃避需要で低下

10月14日発表の9月CPIは前年比3.7%上昇と、予想の3.6%、8月の3.4%を上回った。前月比は0.6%上昇で、ガソリン価格が9.1%上昇し全体の上昇の約半分を占めた。コアCPIは前年比2.6%であった。発表後、CME FedWatchによる10月の利上げ確率は22%から約50%に上昇した。

それでも米国債利回りは週間で低下した。10年債は15bp低下の5.09%、30年債は17bp低下の5.43%となり、10年実質金利は17bp低下、ブレークイーブン・インフレ率は2bp上昇した。インフレ指標は利上げ観測を強めたが、株安に伴う逃避需要が長期債利回りを押し下げ、後者が上回った。クレジット市場は軟調で、ハイイールド債スプレッドは20bp拡大の3.31%となった。VIXは5.15ポイント上昇の19.99となり、一時22を超えた。

出典：CBS News、CNBC、CME Group

資金はディフェンシブ業種とエネルギーへ、アジアのテック株も大幅安

11業種中7業種が上昇した。生活必需品（+5.02%）、エネルギー（+4.86%）、ヘルスケア（+3.45%）が上昇を主導し、情報技術は7.70%下落した。スタイル別ではバリュー（+0.88%）と低ボラティリティ（+0.73%）が上昇し、グロース（−5.03%）とモメンタム（−8.38%）が下落した。モメンタムの下落は、それまで上昇率の大きかったAI関連株に売りが集中したことを反映している。

WTI原油は週間で10.41%上昇し1バレル101.41ドル、ブレント原油は4.91%上昇し109.86ドルとなった。米国とイランの紛争に伴う供給リスクが引き続き主因である。アジア市場の下落幅はより大きく、報道によると10月15日に韓国総合株価指数は7.57%下落し、SKハイニックス、サムスン電子、ソフトバンクグループはいずれも9%超下落した。日経平均は4営業日で5.37%下落した（10月12日は日本の祝日）。

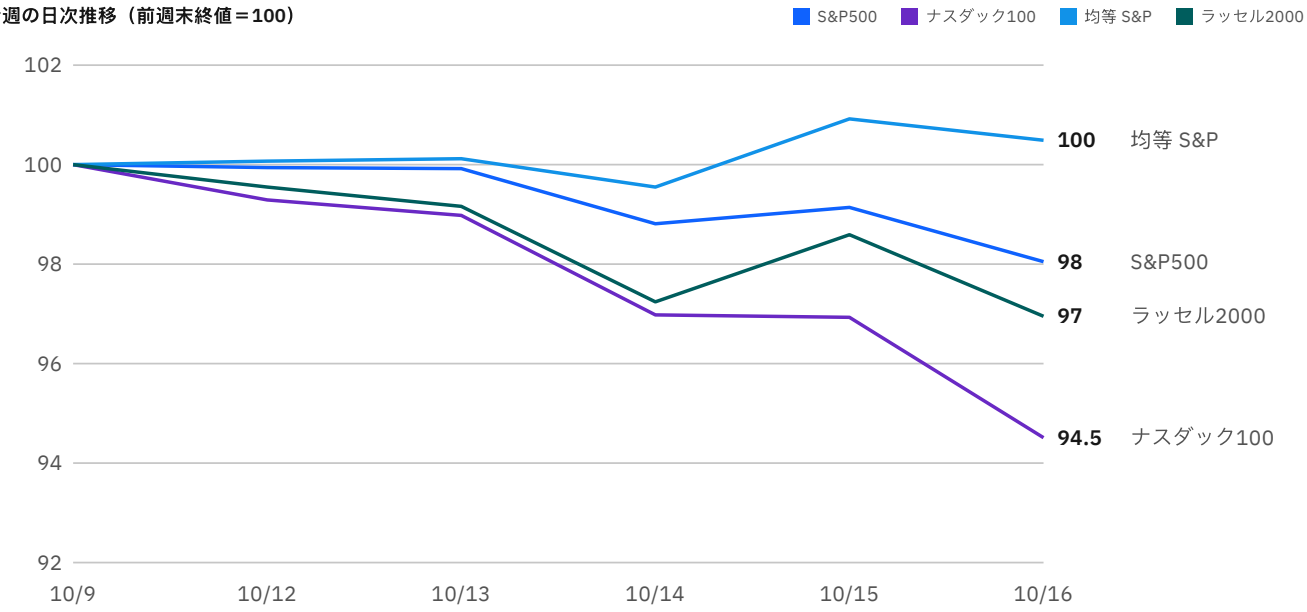
出典：Heygotrade、EnergyNow

> 今週の売りはAIインフラの資金調達から始まり、半導体と世界のテック株に広がった。インフレ指標は上振れたが、逃避需要により米国債利回りは低下した。

02

市場動向

今週の日次推移（前週末終値＝100）



11セクターの週間騰落（SPDR セクター ETF）

生活必需品 +5.0% 年初来 +15.0%	エネルギー +4.9% 年初来 +55.7%	ヘルスケア +3.5% 年初来 +15.6%	素材 +3.0% 年初来 +13.7%	公益事業 +1.9% 年初来 +0.9%	金融 +1.4% 年初来 +2.6%
不動産 +1.3% 年初来 +7.0%	コミュニケーション -0.1% 年初来 -5.4%	一般消費財 -0.3% 年初来 -5.2%	資本財 -0.9% 年初来 +9.0%	情報技術 -7.7% 年初来 +27.9%	

スタイル・テーマ別騰落

バリュー（ラッセル1000バリュー） +0.9% 年初来 +22.9%	低ボラティリティ +0.7% 年初来 +8.7%	クオリティ -1.0% 年初来 +13.9%	グロース（ラッセル1000グロース） -5.0% 年初来 +2.9%	ソフトウェア -7.4% 年初来 -1.3%	モメンタム -8.4% 年初来 +17.6%
半導体 -10.5% 年初来 +49.9%					

大型テック株	週間	1カ月	年初来	終値
アップル	+2.0%	+3.3%	+26.7%	$343.46
マイクロソフト	-1.1%	+7.9%	+10.1%	$529.05
メタ	-1.3%	+5.4%	+7.7%	$709.33
アルファベット	-3.1%	-0.7%	+9.0%	$340.59
アマゾン	-4.7%	+1.6%	+8.3%	$250.00
エヌビディア	-6.6%	+0.1%	+15.1%	$214.13
テスラ	-7.3%	-0.9%	-21.1%	$354.72
ブロードコム	-9.1%	-3.0%	-4.5%	$328.75

ディフェンシブ業種とエネルギーが上昇し、生活必需品（+5.02%）、エネルギー（+4.86%）、ヘルスケア（+3.45%）、素材（+3.01%）が上位となった。情報技術（−7.70%）、資本財（−0.88%）、一般消費財（−0.35%）は下落した。大型テック株で上昇したのはアップル（+2.03%）のみで、ブロードコム（−9.07%）、テスラ（−7.31%）、エヌビディア（−6.61%）の下落が大きかった。ソフトウエアETFは

7.39%、半導体ETFは10.53%下落した。銀行決算は明暗が分かれ、バンク・オブ・アメリカの1株利益は0.91ドルと予想の1.11ドルを下回り、モルガン・スタンレーは予想を上回った。金融は1.44%上昇した。

03

金利・クレジット市場

指標	週末値	週間変化	年初来
米2年債	4.74%	-6bp	+127bp
米10年債	5.09%	-15bp	+91bp
米30年債	5.43%	-17bp	+59bp
10年-2年スプレッド	0.35%	-9bp	-36bp
10年実質金利（TIPS）	2.74%	-17bp	+81bp
10年ブレークイーブン・インフレ率	2.35%	+2bp	+10bp
ハイイールド債スプレッド	3.31%	+20bp	+50bp
投資適格債スプレッド	0.85%	+2bp	+6bp
FF 実効金利	3.88%	+0bp	+24bp

出典：FRED（セントルイス連銀）、今週データのある最終取引日。スプレッドはオプション調整後（ICE BofA）。

VIX 指数	MOVE 米国債ボラティリティ	ドル指数
19.99	101.10	101.84
週間 +5.15	週間 +2.63	週間 -0.37

米2年債利回りは6bp低下の4.74%、10年債は15bp低下の5.09%、30年債は17bp低下の5.43%となり、10年-2年スプレッドは9bp縮小の0.35%とブル・フラット化した。10年実質金利が17bp低下し、ブレークイーブン・インフレ率は2bp上昇したため、利回り低下はすべて実質金利によるものである。ハイイールド債スプレッドは20bp、投資適格債スプレッドは2bp拡大した。VIXは19.99、MOVE指数は101.1に上昇した。FF金利の誘導目標は3.75～4.00%で、次回FOMCは10月27～28日である。9月の小売売上高は前月比0.8%増、鉱工業生産は0.7%増であった。

04

クロスアセット動向

資産	直近	週間	年初来
WTI 原油	101.41	+10.4%	+76.6%
ブレント原油	109.86	+4.9%	+80.5%
ユーロ・ストックス50	6,204.23	+0.5%	+7.0%
ドル/円	158.14	+0.1%	+1.1%
ユーロ/ドル	1.12	+0.0%	-4.5%
ハンセン指数	24,186.83	-0.1%	-5.6%
ドル/人民元	6.69	-0.2%	-4.4%
金	4,181.10	-0.8%	-3.7%
銅	6.53	-1.7%	+16.0%

資産	直近	週間	年初来
上海総合	3,716.28	-2.6%	-6.4%
ビットコイン	81,500.80	-2.6%	-6.9%
天然ガス	3.12	-3.2%	-15.5%
イーサリアム	2,419.77	-4.5%	-18.4%
日経平均	65,324.29	-5.4%	+29.8%
銀	56.99	-6.1%	-18.7%

為替は表示通貨ペアの騰落率で、ドル/円の上昇はドル高を示す。原油・天然ガスは期近先物。

WTI原油は10.41%、ブレント原油は4.91%上昇した。金は0.83%、銀は6.06%、銅は1.68%、天然ガスは3.23%下落した。ドル指数は0.37%低下し101.84となった。海外株は日経平均が5.37%、上海総合指数が2.56%下落し、ハンセン指数はほぼ横ばい（−0.10%）、ユーロ・ストックス50は0.50%上昇した。ビットコインは2.60%、イーサリアムは4.53%下落した。

05

カバレッジ銘柄

ティッカー	当社レーティング	週間	対 S&P	年初来
AMZN	買い	-4.7%	-2.8%	+8.3%
NVDA	買い	-6.6%	-4.7%	+15.1%
8031.T	中立	+4.7%	+6.7%	+10.2%
MSFT	中立	-1.1%	+0.8%	+10.1%
MCD	買い	+3.3%	+5.2%	-18.9%
KO	買い	+6.6%	+8.6%	+36.9%
TSLA	買い	-7.3%	-5.4%	-21.1%
AAPL	買い	+2.0%	+4.0%	+26.7%

カバレッジ銘柄では、コカ・コーラ（レポート、買い）が6.64%、三井物産（レポート、中立）が4.71%、マクドナルド（レポート、買い）が3.29%、アップル（レポート、買い）が2.03%上昇した。テスラ（レポート、買い）は7.31%、エヌビディア（レポート、買い）は6.61%、アマゾン（レポート、買い）は4.74%、マイクロソフト（レポート、中立）は1.13%下落した。テスラは10月21日に決算を発表する。

06

来週の注目材料

日付	イベント	注目点
10/20	ネットフリックスの7〜9月期決算（引け後）	AI設備投資の影響が小さい大型グロース株。会員数と広告収入が焦点
10/20	9月住宅着工件数	前回は127万戸。10年債利回りが5%を上回るなか、高金利の住宅への影響が焦点
10/21	メタ、テスラ、ラムリサーチの7〜9月期決算（引け後）	メタの2026年設備投資計画は今週のAI資金調達懸念後の最初の試金石。ラムリサーチ
10/22	P&G、ウエスタンデジタルの7〜9月期決算	P&Gは生活必需品の需要とコスト。ウエスタンデジタルは今週下落を主導したメモリ
10/23	10月ミシガン大学消費者信頼感指数（確報値）	前回は46.3。原油高を受けた期待インフレ率が焦点で、FOMCは10月27〜28日

決算	日付	時間帯	EPS 予想
Space Exploration Technologies Corp. (SPCX)	10/20	–	0.16
Netflix, Inc. (NFLX)	10/20	–	0.82
AT&T Inc. (T)	10/21	–	0.60
Abbott Laboratories (ABT)	10/21	–	1.42
NextEra Energy, Inc. (NEE)	10/21	–	1.19
Meta Platforms, Inc. (META)	10/21	–	5.46
CSX Corporation (CSX)	10/21	–	0.53
Lam Research Corporation (LRCX)	10/21	–	2.18
Kinder Morgan, Inc. (KMI)	10/21	–	0.33
Crown Castle Inc. (CCI)	10/21	–	0.69
Tesla, Inc. (TSLA)	10/21	–	0.45
Banco Bradesco S.A. (BBD)	10/22	–	0.13
PG&E Corporation (PCG)	10/22	–	0.42
Huntington Bancshares Incorporated (HBAN)	10/22	–	0.38
Comcast Corporation (CMCSA)	10/22	–	0.99
The Procter & Gamble Company (PG)	10/22	–	1.89
Western Digital Corporation (WDC)	10/22	–	4.10
Bloom Energy Corporation (BE)	10/22	–	0.68
Newmont Corporation (NEM)	10/22	–	1.95
SLB N.V. (SLB)	10/23	–	0.61
Infosys Limited (INFY)	10/23	–	0.21

時価総額300億ドル超の企業。yfinance の決算カレンダーより。日程は会社発表が優先。

07

データの定義と出典

週間騰落率 = 今週最終取引日の終値 ÷ 前週最終取引日の終値 − 1（2026-10-12〜2026-10-16）。指数と ETF は調整後終値。

株価・為替・商品・暗号資産・カレンダーは Yahoo!ファイナンス（遅延あり）。米国債利回り、実質金利、期待インフレ率、信用スプレッド、FF 金利は FRED。

セクターは SPDR セクター ETF、スタイルは iShares ラッセル1000 グロース/バリュー、MTUM、QUAL、USMV、テーマは SMH（半導体）とIGV（ソフトウェア）。

CNN：AI関連債務への懸念（2026年10月16日）

Investing.com：ナスダックは6月以来の大幅な週間下落

Startup Fortune：コアウィーブの社債と半導体株指数

CBS News：9月CPI（2026年10月14日）

CNBC：9月CPI（2026年10月14日）

CME Group FedWatch（2026年10月14日）

Heygotrade：アジアの半導体株安（2026年10月15日）

EnergyNow：WTIが100ドル台

本週報は公開市場データに基づくリサーチ資料であり、一般の読者を対象としている。個人の財務状況を考慮したものではなく、投資助言を構成するものではない。データには遅延があり、原資料の数値が優先される。

データ時点 2026-10-16 · 雅虎财经（行情、汇率、商品、日历）；FRED（美债收益率、信用利差、政策利率）

AlphaScope · alphascope.cc/ja/reports/us-weekly-2026-w42 · 2026-10-25 作成

財務データは SEC EDGAR の原資料に基づく。株価データには遅延があり、出典は各レポートに記載している。

レーティングはすべての読者を対象とするリサーチ上の見解であり、特定の個人に対する売買の推奨ではない。投資にはリスクが伴う。投資判断は読者自身の責任において行われたい。